

技術資料

ThreeBond 1324

嫌気性封着剤 中強度タイプ

1. 概要

ThreeBond 1324 は、中強度タイプの嫌気性封着剤です。空気に触れている間は硬化せず、金属部品等の締結部に入ると急速に反応し重合硬化して、ネジ等の緩み防止及びシールをします。

以下、ThreeBond を TB と略す。

2. 特長

- ①中強度グレードです。
- ②中粘度タイプです。

3. 用途

取り外しが必要な金属ネジ部等の固着、シール

4. 性状

表-1 TB1324 の性状

試験項目	単位	特性値	試験方法	備考
主成分	—	メタクリル酸エステル	—	
外観	—	赤色透明	3TS-2100-001	目視
粘度	mPa・s	600	3TS-2F00-001	BL No. 3 60rpm
比重	—	1.13	3TS-2500-002	25℃

5. 流動曲線

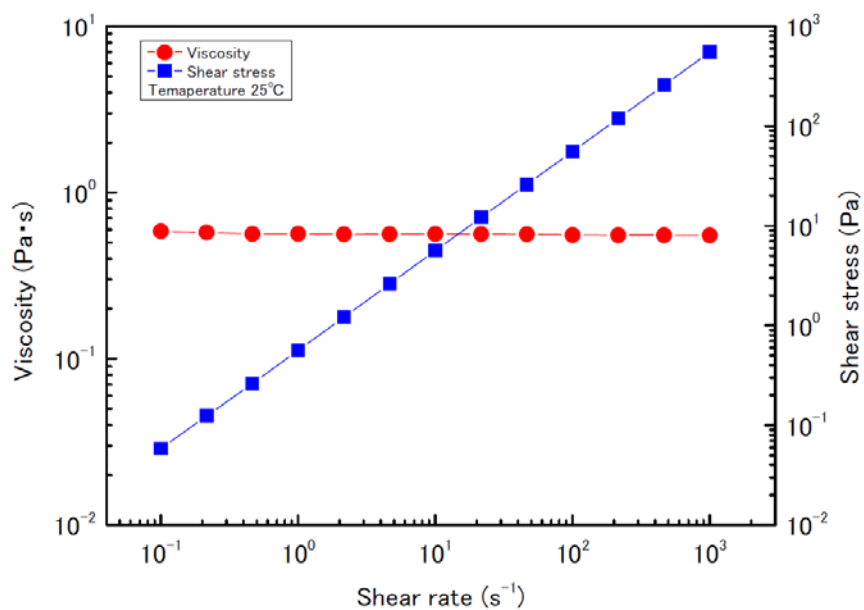


図-1 TB1324 の流動曲線 (25°C)

測定装置：MARS60、ジオメトリー：C60/1、温度：25°C

6. 温度-粘度曲線

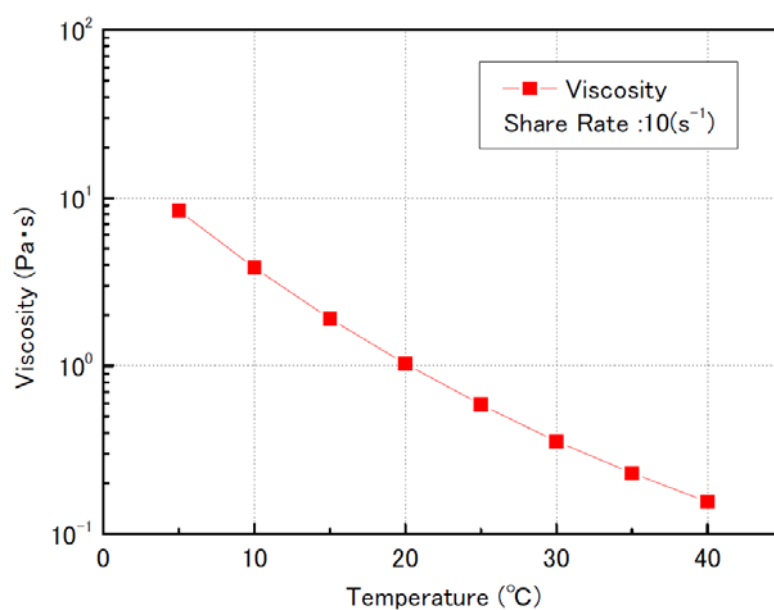


図-2 TB1324 の温度-粘度曲線

測定装置：MARS60、ジオメトリー：C35/2、せん断速度：10s⁻¹

7. 特性

表-2 TB1324 の材質別強度（ボルト/ナット）

試験項目	単位	特性値	試験方法	材質
2 時間後接着強度 (破壊トルク※ ¹)	N・m	10.1	3TS-4150-001	Fe
		14.5		Zn-Cr
		4.2		SUS304
		3.6		Ni
		10.1		ユニクロメート
		8.3		Al
		5.6		黒染
		5.6		真鍮
24 時間後接着強度 (破壊トルク※ ¹)	N・m	19.2	3TS-4150-001	Fe
		16.8		Zn-Cr
		10.0		SUS304
		20.7		Ni
		18.2		ユニクロメート
		18.8		Al
		20.1		黒染
		12.9		真鍮
セットタイム※ ¹	min	20	3TS-3140-003	Fe
		20		Zn-Cr

※1 試験条件：各材質の試験片（M10、P1.5）に TB1324 を塗布し組み付け、25℃で養生後、破壊トルク及びセットタイムを測定する。

表-3 TB1324 の材質別強度（ピン/カラー）

試験項目	単位	特性値	試験方法	材質
1 時間後 嵌合接着強さ※ ²	MPa	12.8	3TS-4140-001	Fe
		11.8		SUS304
		18.1		Fe (TB1390R 併用)
		11.0		Fe (TB1390E 併用)
24 時間後 嵌合接着強さ※ ²	MPa	25.5	3TS-4140-001	Fe
		20.7		SUS304
		25.0		Fe (TB1390R 併用)
		19.8		Fe (TB1390E 併用)
セットタイム※ ²	min	5	3TS-3140-006	Fe
		1		Fe (TB1390R 併用)
		0.5		Fe (TB1390E 併用)

※2 試験条件：試験片（φ6×15mm クリアランス 1/100mm）に TB1324 を塗布し組み付け、25℃で養生後、嵌合接着強さ及びセットタイムを測定する。

8. 硬化速度

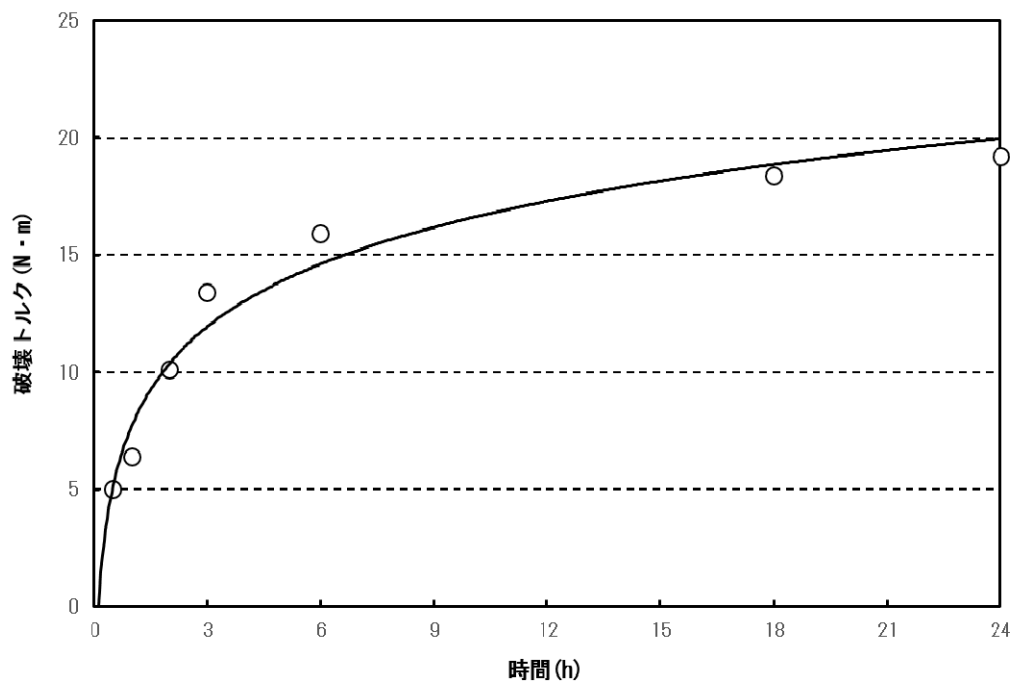


図-3 TB1324 の硬化曲線

試験片：Fe ボルト/ナット M10 P1.5

試験条件：試験片に TB1324 を塗布し、締め付けトルク 0N・m で 25℃にて養生、
各時間にて破壊トルクを測定する。

9. 熱時強度

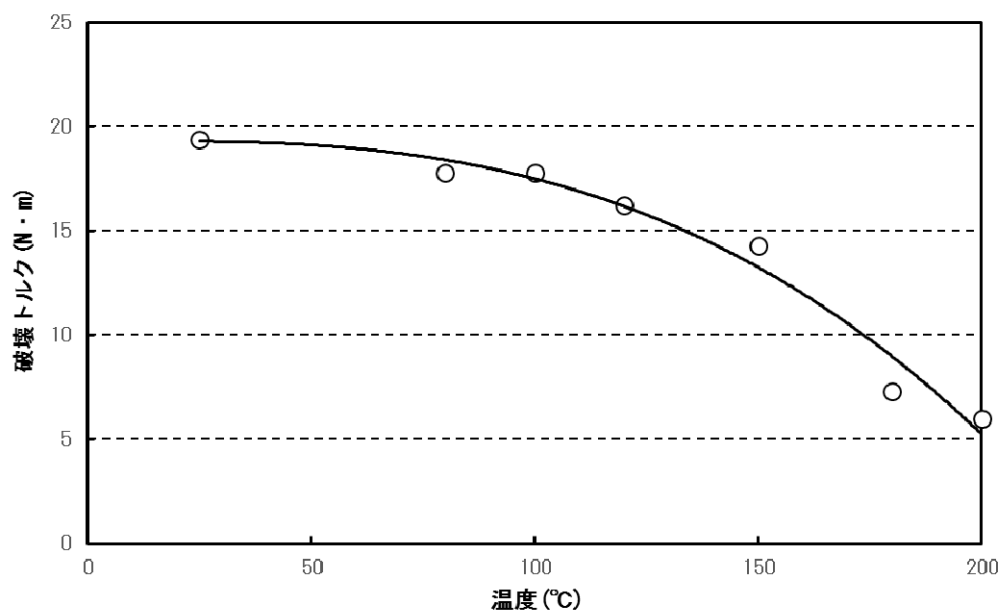


図-4 TB1324 の熱時強度

試験片：Fe ボルト/ナット M10 P1.5

試験条件：試験片に TB1324 を塗布し、締め付けトルク 0N・m で 25℃×24 時間養生後、
各温度条件にて 1 時間放置し、その温度下にて破壊トルクを測定する。

1 0. 使用方法

- ①塗布箇所の水分、油分、汚れなどを溶剤等で取り除いてください。
- ②適量塗布し、組み付けてください。
- ③その他、樹脂の塗布・硬化方法については弊社営業技術員にご相談ください。

1 1. 使用上の注意

- ①有害ですので、直接触れたり蒸気を吸ったりしないようにしてください。
- ②誤って眼に入ったときは清水で洗浄し、医師の診察を受けてください。
- ③皮ふに付着した場合、炎症を起こすことがあります。皮ふに付着した場合は、直ちに布、紙などで拭き取りせっけん水で洗浄してください。
- ④人体に異常があった時は取扱いをやめ、医師の診察を受けてください。また、アレルギー体質や肌が敏感な人は取扱いを避けてください。
- ⑤マスク、眼鏡、手袋（浸透しないもの）などの適切な保護具を使い局所排気装置のある場所で使用してください。
- ⑥有害成分を含むので、上水用、給湯用の配管には使用できません。
- ⑦商品を他の容器に移したり、使い残しを容器に戻したりしないようにしてください。
- ⑧本商品を使用すると、材質によっては被着体に変質する場合があります。あらかじめ使用箇所への影響を確認し、問題がある場合は使用しないでください。
- ⑨製品が固化するのでノズル等に金属製品は使用しないでください。
- ⑩海外でご使用の際には弊社営業技術員にご連絡ください。
- ⑪本表示に記載されていない危険有害性につきましては安全データシート(SDS)をお読みください。

1 2. 保管方法

変質や異物の混入を防ぐため密栓し、日の当たらない湿度の低い-5～25℃の暗所で保管してください。

1 3. 廃棄方法

- ①有害なガスを発生することがありますので焼却しないでください。
- ②本商品の廃棄は専門的な知識がある処理業者に委託してください。

1 4. 法規制

消防法：非危険物

化審法：優先評価化学物質(法第2条第5項)

安衛法：名称等を表示すべき危険物及び有害物(法57条1，施行令第18条)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法57条の2，施行令第18条の2別表第9)

15. 注意

工業用

(家庭用には使用しないでください)

本商品は一般工業用途向けに開発されたものです。商品のご使用に際しては、以下の点をご承諾ください。

- 本書に記載している技術データは、当社規定の試験方法による実測値の一例であり、保証値ではありません。
また、本書で紹介している用途は、いかなる知的財産権にも抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用に際しては、当該用途に使用することの妥当性・安全性について必ず事前確認いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担ください。
なお、体内への埋込・注入又は残留する恐れのある医療用インプラント用途には絶対に使用しないでください。
- 商品の誤った取扱いによる傷害及び損害については、当社では責任を負いかねます。
ご使用になる商品の性質・使用方法が不明な場合は、絶対に使用しないでください。
- 商品の安全情報詳細については、安全データシート(SDS)をご確認ください。
SDSの入手方法につきましては、当社営業所又はお客様相談室にお問い合わせください。
- 本書の記載内容は、当社独自の判断で変更する場合があります。

16. 登録商標

ThreeBond、スリーボンドは株式会社スリーボンドの商標または登録商標です。